罪人のでぃなー

DOJIN
R18
成人向け
18歳未満の
購入・閲覧禁止

Fan Fiction of "ソードアート・オンライン"
行脚堂 presents / X-rated
case of "アリス・シンセシス・サーティ"

罪人のできること



■ Disclaimer ■

今回のアリス本は精神喪失したキリトを連れてルーリッド村の外れにて幽居していた辺りのおはなしになります。
以前「アリスのないしょ」にてキリトの「お世話」をするおはなしを描きましたが今回は「開墾のお手伝い√が無かった分岐での生活費稼ぎ」といった感じになっております。

そんな感じで本編どぞ(=ﾟωﾟ)ﾉ

ん……っ

ふっ　ぐ

ぐぷっ

ぶるっ

びく

ギッ

……っ

ぢゅぽっ

ぢゅぷっ

んっ

んぶっ

いいぞ
上手になった
じゃないか

ふ……っ

……っ

――アリス

ぴく

ドロ…

ギシッ

ん…っ

う

最初は酷いもの
だったが
やれば
できるもんだ

びくっ

他人事のように……

ぬぷぉ

ぷるっ

ぬろ

ぬろ

毎度毎度
舐めさせ
られていれば
――っ

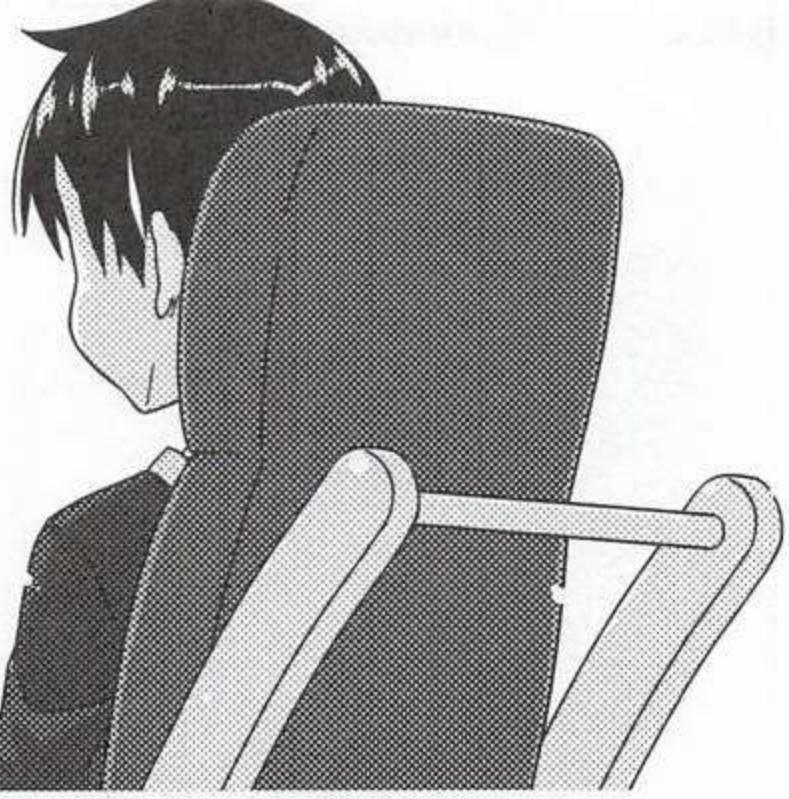
村長も
頑固だよな

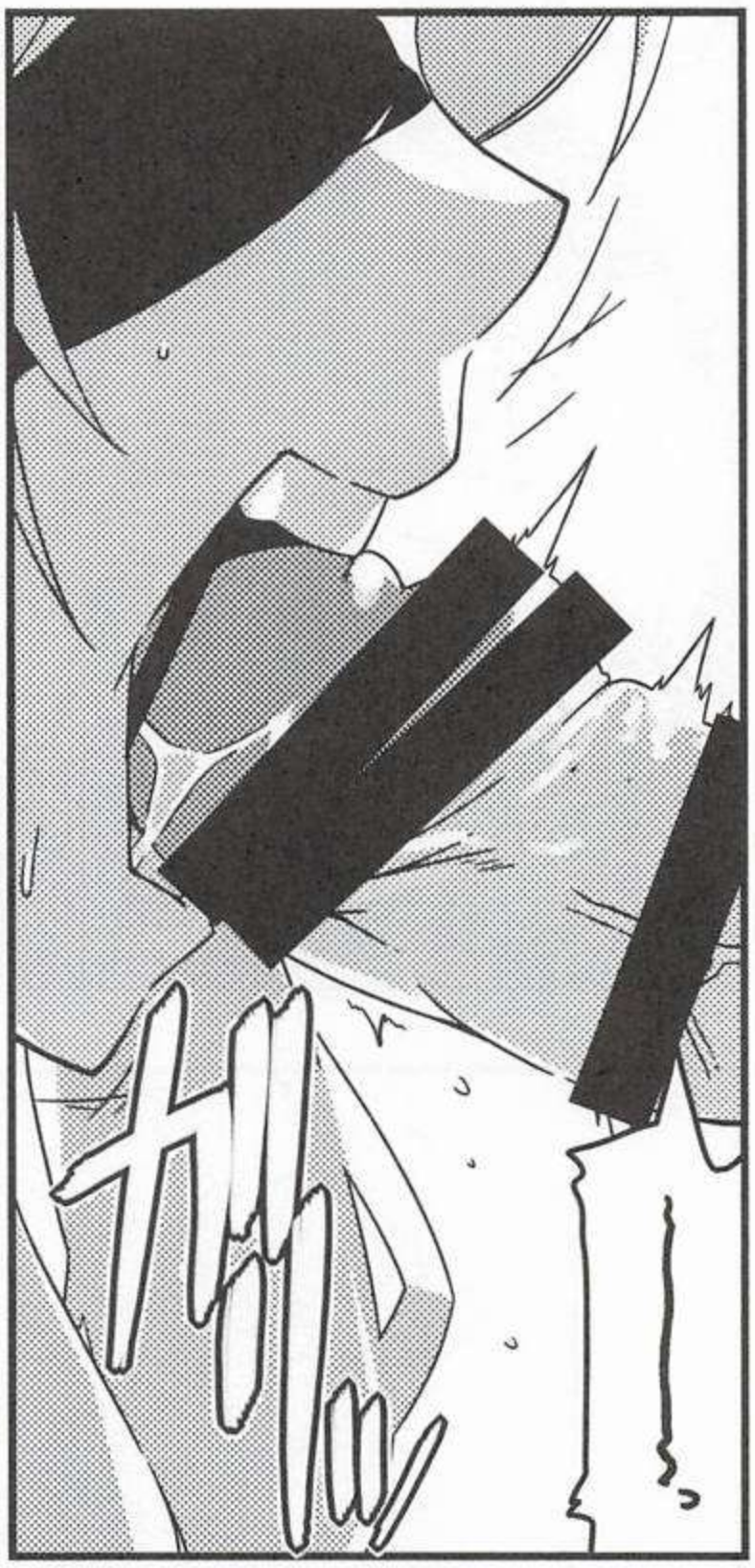
いくら
罪人
だからって
できる仕事は
あるってのに

俺が面倒見て
やるからさ

こんなトコに
住んでないで
村のほうに来いよ

あんな男
放っておいてさ









ぐぽっ

んぶっ
んぐ…っ

んっ

ぢゅぽっ

俺だって
罪人に関わる
なんてリスクを
負ってんだ

がとかて

その分たっぷり
愉しませて
くれなきゃな？

ぬぽっ

ぬぢっ

――そう――

センドラル・
カテドラルでの
激闘ののち――

私たちは
央都を去り

ルーリッドの
外れに
居を構えた

キリトの世話をしながらの生活も悪くはなかった

でも

生きていくために日銭が必要で

＊

整合騎士を名乗れぬ私は

この村においては

ただの罪人であり

そんな私にできることは

すちゃっ

つっ

びくっ

ぐ…っ

もにゅっ

もにゅっ

——ただこの躰を差し出して

情けをいうのがせいいっぱい

ぶるっ

や…あ

んぐっ

ぺろっ

ぺろっ

ぺろっ

ぺろっ

——っ

そこ…触らないで

くちゅ

くちゅ

びくっ

ガク
ガク
あっ
びくっ
びくっ
たぷっ
ちゅぷっ
ちゅぷっ
ぐぐっ
ぐぐっ
ぐぐ

ズボッ

うぐぐっ

あっ

ナカ…射精てーっ

ガクガク

はぁぁ

はー

はー…

はー…

女としての手管を知らぬ小娘にも

ずしっ

ぶるっ

その価値は認められたようで――

ちゅぽ
ちゅぽ
ちゅ？
お…っイクぞイ――っ
ぴゅ
こうして今も
しっかり飲めよ
これも罰なんだからな
ぶ
ドロ…
ん…くっ
ん
私は――

なんだ
また大きく
なったか？

びくん

もにゅ

たぷん

し…
知らない…っ

そんな…のっ
私は――っ

あの小さかった娘が
どんどんエロい体に
なりやがって

こっちだって――

ぐにゅ

ぐにゅ

ぐにゅ

びくびく

びくん

がくがく

んんっ

チンポ
舐めてただけで
トロトロ
じゃねぇか

あ…っ

つぁ

ちなぶ、

ちなぶ、

びくっ

ぐりぐりぐりぐり

は…

あ

ゆ…び
ぐりぐり…
だめ――っ

ぞくぞくっ

ムプッ

ムプッ

ムプッ

俺の指
あっさり
咥えこんで
離さねぇし

ギシッ

は…あ
っあ

びくっ

ムプッ

ムプッ

ちゃんと罪を
償う気は
あるのか？
どんな罰を
受けるんだ？

びくっ

は、

は、

――…っ
わたし…は

お……
お願いします

ギシッ

私の…
罪深き
おまんこを

おじさま…の
たくましい
おちん…ちんで

ぶるっ

カタ
カタ

ぱぁん

貫いて
ください――っ

おねだりも
上手くなった
じゃあないか

ほら
お望みの
おちんちん…だ

ぶぃ…

ぶぃ

にゅ

ぬっ

ぬぬ

あ♡
きた

ぞくぞく

びくん

私のなか
貫いて

こうして
言い騎士に
まじき
葉を吐き

おほ

たぷっ

たぷっ

いちばん
奥まで…っ

がてがて

ずんっ

もう少し
ゆっくり…っ

一つ
駄目

びくっ

ぱんっ ぱんっ

びくっ

ふっ

ふっ

それじゃあ
罰にならない
だろ…っ

ぱんっ ぱんっ

ごぷっ

ごぷっ

ひぁ…っ
ぁ…っ
ぁ…っ

女としての
手管を学び

ほら
もっとナカを
合わせて

躰を使い
罪人らしく
赦しを乞う

お…

やぁ…っ

はぁ…っ
あ

がくがく

ずんっ ずんっ
ずっ

ふるっ
つん…
ふ…っ
んっ
ぐ
いいぞ…っ
もっと俺を
気持ちよく
させるんだ
ずんっ
ずっ
ずっ
ぐぐ
ぢゅぷ
ぢゅぷ

でないと
何時まで
経っても
終わらないぞ
はっ
リ
リ
言われず
とも…っ
はっ
本当に
こんなことが
私への
罰だとしても
キリトの
ためなら
キリトの――

これで…っいいんでしょ

びくっ

そのためなら

は、

はっ

ずんっ

ずっ

わたしは罪人として

こんな罰でも

ぐっ

ぐぐっ

ぐぐっ

めりこ

めっ

わかる

ナカの

おちんちん

震えて

おっきく

なって

くる

くる——っ

そわそわ

はぁ…

ぎゅ

ぎゅ

131ページ

ぎゅ

だして…っ

射精せーっ

わたしの…膣内に

だー――…

あ♡

射精てるぅ…っ

ナカに

あついぃの…

びくん、

4カ

4m

ガク

ガク

びゅるっ

びゅるるる

ぶるっ
うへぇ
すっげぇ
射精たわ…
ごぽ
は…っ
はーー…っ
はー…
びくっ

私は……っ
は…
どんなことであろうとも
ぶるっ

ぶるっ
は…っ
相変わらず
言葉遣いは
硬いけど
びくっ
ぶるっ
は…っ
ホント
巧くなったな
アリスちゃん♪

じゃあ

俺は
村に戻るわ

ぶるっ

御代はここに
置いておくから

チャリ…

100

100

また今度――な？

は～い

「この私の
罪を
背負って

EOE

ん…っ
どう？キリト…っ
気持ちいい？
はっ
ぴくっ
ぎゅっ
はっ
キリト…っ
もっと…！
もっと応えて――っ
はっ
ぴくっ
ぎゅっ

■どうにもアリシゼーションでの
キリトとの接点が短すぎて
ルーリッドでの介護期間ばかり
思いついてしまうのですが
すでに一度「アリスのないしょ」で
描いちゃってるのが…

■そのまま直球で「ないしょ2」を
続けてもいいかな一思いつつ…

あっ♡
あ♡
はっ
はっ
キリトのおちんちん
ビクビク——って♡
応えてくれてる…っ♡
ぶるっ
ぶるっ
ぶるっ

■ユナリン方面に進むなら猫妖精族スタイル…って
これもシノのんやユウキでやってるという悩みが
気にせず描いてしまえばええのか？

キリトっ
もっと
はぁ

もっと私に
触れて…っ
私を
求めて――っ

ぞくぞく

ぞくぞく

ぞくぞく

嬉しいのっ

ぐりゅぽっ

もっと
もっと…お

ぶるっ

キリトが
キリトから
私を…っ

ぐりゅぽっ

ぐりゅぽっ

■あとはこう…ツーベルクであった頃の
シンセサイズされる前に懲罰として…とか
定番な感じしますが
あまり酷いことしたくないというのもあって

わ…わたしは
規則を破った
悪い子…です

どうか…
おしおきを…

はっ

はっ

――っ!!!

ぶるっ

ぶるっ

あ♡

あ

ぞくぞく

ぶるっ

ぶるっ

ぶるっ

ごめんなさいっ

ごめん…な

うぁあ

あ…っ

■結局どのパターンでもないトコに行きましたね

■スカートのなか、素肌に直接脛当てを
着けてはないだろうとしてズボン履いた
上で脛当てしてるとしけーさん当初は
想像してたのですが
実際はオーバーニーの上と知った時の
衝撃ときたら(((；°Д°)))

■んでこれは白スカートと
前垂れ部分だけパージしてみた
趣味絵(=°ω°)



■Extra105表紙絵
久しぶりにアリスの鎧を
描いたらチェストプレートが
一段足りないミスを犯して
土壇場で気づいて大変でした





罪人のできること

発行日
2026年08月16日(初版発行)

著作・発行
しけー・行脚堂
shikei@angyadow.com
https://angyadow.com

印刷所
サンライズパブリケーション株式会社

禁無断複製/禁無断転載
ネットワークでの共有等もご遠慮下さい

Fan Fiction of "ソードアート・オンライン"
case of "アリス・シンセシス・サーティ"
行脚堂 presents
X-rated

罪人のできること